

SHOWVEN®

ユーザーマニュアル

uFlamer

V1.0/PYROLAB

2021.6



PYROLAB
CONSULTANTS 

SHOWVEN 湖南孝文電子科技有限公司

ユーザーマニュアル uFlamer

- ★ 本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
- ★ この取扱説明書に付属している保証書は大切に保管してください。

▲安全上の注意事項

- サービスマン以外の修理は禁止されており、重大事故の原因となる可能性があります。
- 電源が機器の定格電圧と一致していることを確認し、プラグを差し込んでください。
- 使用しないときは、電源を切ってプラグを抜いてください。
- 電源ケーブルを接続する前に、DMX ケーブルが接続され、点火状態がオフ、テストモードになっていることを確認してください。
- 本体は水平方向にのみ設置できます。安全距離は本体にマークされています。
- 噴射方向に少なくとも 15m以上、本体から少なくとも周囲 5m以上安全距離を確保してください。
- 電源を入れた後、すべての人・物は安全距離を確保してください。ショーのすべての関係者に安全距離、リスク、本体の機能について周知徹底してください。
- CO2 消火器と消火毛布等、消火用具を常備してください。
- いかなる状況においても、本体の安全動作に疑いがある場合は直ちに使用を中止してください。
- 使用前に本体の動作状態が正常であることを確認してください。
- 正しく動作しない場合は、すぐに電源を切り、症状に応じて慎重にチェックしてください。
- 故障や事故の原因となりうるため、必ずメーカー指定の燃料を使用してください。
- 燃料を補充するときは静電気、火災、火花等に十分に注意してください。
- 近くで喫煙しないでください。
- オペレーターは危険時に即座にショーを停止できるように、常に本体の状況を確認・目視していなければなりません。
- メインの電源スイッチはオペレーター近くにある必要があり、緊急の際、本体の電源をオフにしてください。
- 本来の使用目的以外に使用することは絶対におやめください。

免責事項

SHOWVN 社は以下の原因による危険な状況、事故、および損害による責任を負わないものといたします。

1. 本体または本社に示されている警告・規制を無視した場合。
2. 本書に記載されている以外の方法・状況で使用した場合。
3. 純正品以外のスペアパーツの使用やフレイマー本体の改造した場合。
4. SHOWVN 社の許可なく安全カバーを取り外した場合。
5. トレーニングを受けていない者が使用した場合。
6. 不適切な使用または本来の目的以外の使用をした場合。

▲イントロダクション

SHOWVN の uFlamer をご購入いただき誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。指示に従って操作することは安全のために非常に重要であり、機器の耐用年数を延ばすことができます。

uFlamer の操作は、この取扱説明書の指示に厳密に従ってください。ご不明な点がある場合は info@showvnen.cn / SHOWVN テクノロジーズ株式会社にお問い合わせください。

本機器を使用・操作する人はどのように動作するか、操作、メンテナンスに精通していることを前提としています。これには、この取扱説明書で定義されている、機器の適切な使用、メンテナンス、修理が含まれません。

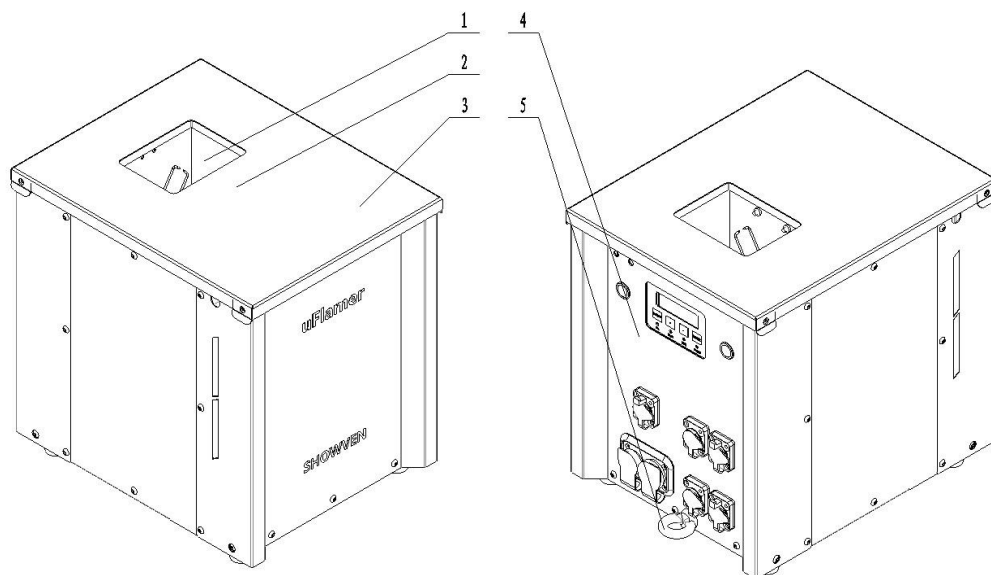
▲特徴

- SHOWVEN 独自開発の垂直型流体火炎器
- 高さ最大 8-10m、屋内ノズルのオプション
- コンパクトなポンプシステム設計で、持ち運びが簡単
- ステンレス製、IPX3 防水設計
- 3.5L 燃料タンク内蔵、外付けホース不要
- 二重電磁弁による安全設計
- テストモードに切り替え可能な安全ロック設計
- 傾斜センサー、本体が 45° 以上傾くとセンサーが作動し、噴射停止
- 高性能な制御システム
- すべての DMX コンソールと互換性のある DMX 制御
- SHOWVEN ホストコントローラーとの双方向通信
- 内蔵バッテリー（オプション）は 10 分間の連続噴射と 3 日間のスタンバイ状態が可能
- 煙火点火器信号ポートが備えられており、煙火点火器で噴射可能
- 無線範囲最大 1km の内蔵ワイヤレスコントロール

▲仕様

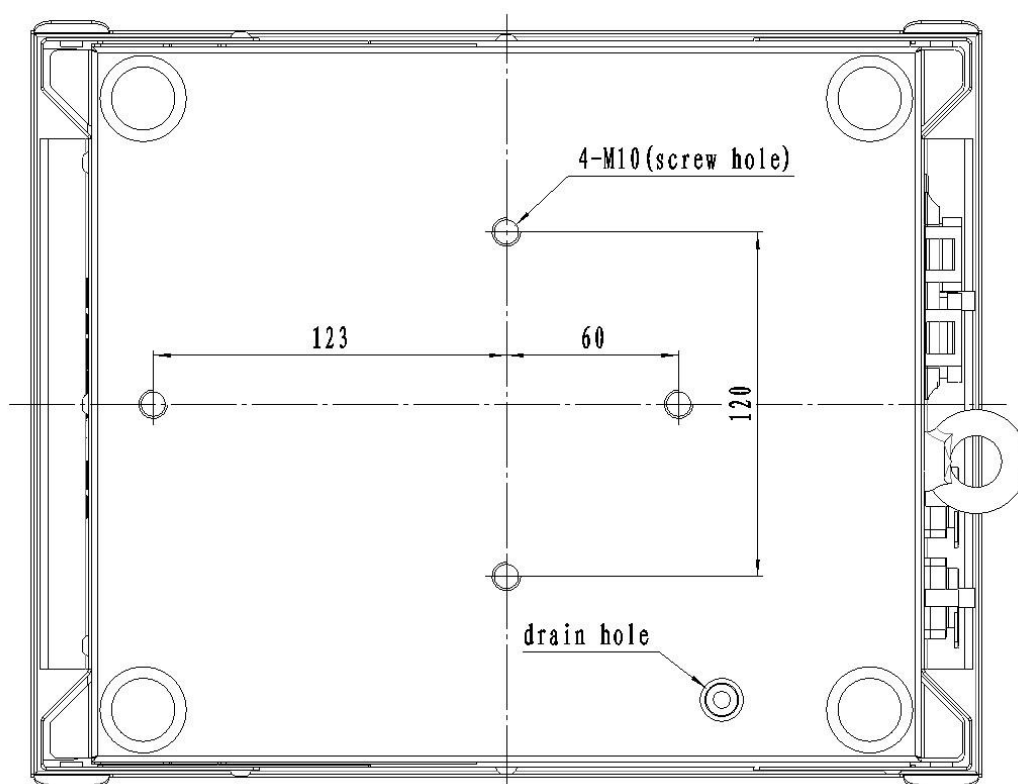
モデル	uFlamer™
本体サイズ	330×260×320mm
本体重量	14kg
電 源	100-240V, 50/60Hz
消費電力	300W
制 御	DMX INTERFACE: Waterproof 3-pin XLR IN/OUT
効果高	8-10m (無風)
燃 料	JPW (推奨), ISOPAR-G,H,L,M
燃料タンク容量	5L
燃料消費量	60ml/秒
効果の方向	垂 直
点火方法	高電圧点火
内奥バッテリー	オプション
防水レベル	IPX3

▲各部名称

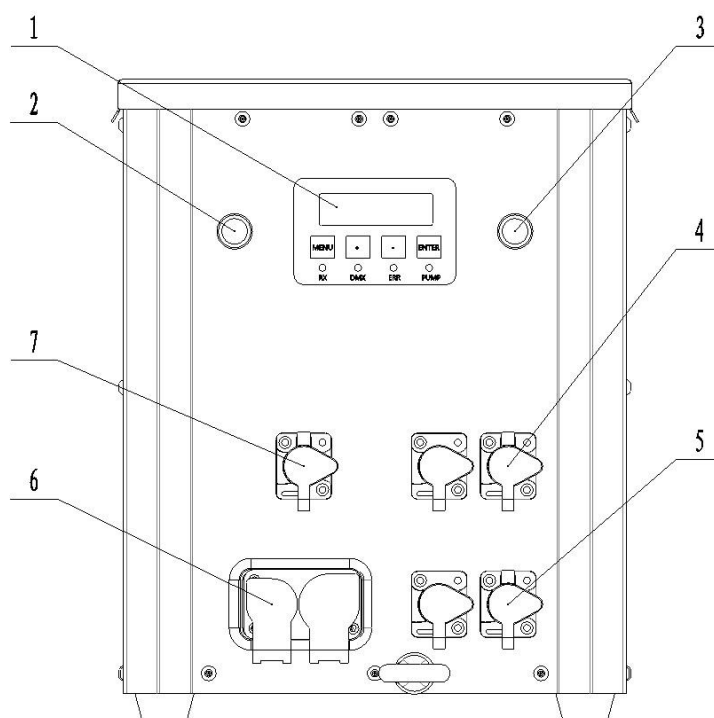


1. 点火口
2. 上部パネル
3. 燃料タンク
4. 操作パネル
5. 安全フック

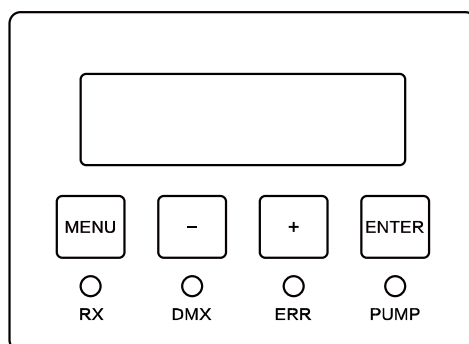
▲下部パネル



▲ 操作パネルの概要



▲ 操作パネル



1. LED ディスプレイ:

RX : 点灯時 無線受信(受信中)

DMX : DMX 信号表示。点滅時は DMX 信号受信中、消灯時は DMX 信号なし

ERR : エラー発生時点灯

PUMP: ポンプ作動時 点灯

2. ボタン操作:

MENU : 設定画面切り替える

+ : パラメータアップ

- : パラメータマイナス

ENTER : パラメータを確認して保存(保存時に画面点滅)

※長時間ボタン操作がない場合、メイン画面にもどります。

3. 起動画面:

uFlamer191129
X-F1190006

1行目:製品モデルとファームウェアバージョン

2行目:本体シリアルナンバー

4. メイン画面:

FIRE 1 M:2CH-P
P:75 V:13.6

Safe 2 M:2CH-P
P:75 V:13.6

DMX:2 M:2CH-N
P:70 V:13.6

1行目:DMX チャンネルモード(2CH-P)のファイアアドレスとセーフアドレス。

DMX チャンネルモードの DMX アドレス(6CH/2CH-N)

2行目:圧力(例 100=10bar)と内部電圧

P=圧力、V=内部電圧を示しているため、圧力 75 内部電圧 13.6V となります。

5. 警告メッセージ:

警告メッセージ		内容
E0	Test Mode	安全ロックされ、テストモードです。
	Factory Mode	ファクトリーモードにより DMX 信号がブロックされています。
E1 Pressure Err		約 10 秒間加圧後、圧力値 100%に達しなかった場合、システムは E1 を報告します。 原因:燃料不足、ポンプの故障、配管の問題
E2 P Relief Err		配管内の圧力を解放できないと、圧力開放エラーが発生します。 原因:圧力解放電磁弁の故障、配管の問題または制御システムの問題など
E5 Voltage Err		電圧エラー。バッテリー電圧が 5 秒間 18V 以上または 9V 以下になると停止します。 原因:バッテリー電圧が低い
E6 Tip Err		傾斜エラー。本体が 45° 以上傾いている場合、動作を停止し、E6 を報告します。

6. インターフェースの設定:

「MENU」を押して各設定画面に切り替えます。

DMX チャンネルモード	選択肢	設定範囲	内容
6CH / 2CH-N	Set DMX Address	1-512	DMX アドレス設定
	Fire Address	1-512	Fire アドレス設定
2CH-P	Safety Address	1-512	Safety アドレス設定

7. アドバンスメニュー:

「MENU」を3秒押しするとアドバンスメニューに入ります。「MENU」を押すと各設定画面に切り替わり、再度「MENU」を3秒押しするとメイン画面にもどります。

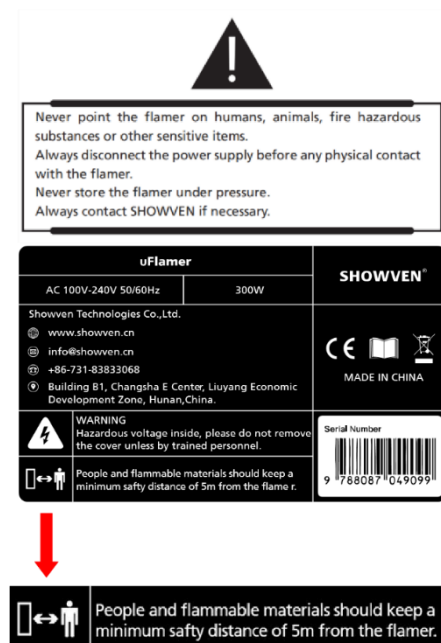
項目	内容	説明
Drive Test	OFF / Pump / Igniter / Relief Valve / Jet Valve	
	1. Pump	ポンプが1秒間作動します。圧力が目標値に達した場合、ポンプは作動しません。
	2. Igniter	イグナイターが1秒間作動します。
	3. Relief Valve	リリーフバルブが3回オンとオフを繰り返します。
	4. Jet Valve 1 5. Jet Valve 2 (none)	安全ロックはユーザーモードでなければいけません。5秒間リリーフバルブが開き、噴射バルブが3回オンとオフを繰り返します。
Language	English / Chinese	言語の切り替え
Mode Select	Normal Mode / Factory Mode	ファクトリーモードは工場出荷時のテスト用です。
Tip setting	OFF / ON	チルト(傾斜)センサーのオン/オフを切り替えオンで45°以上の傾斜で噴射を停止します。
DMX Channel Mode	2CH-P / 6CH / 2CH-N	DMXチャンネルモードの変更
Default Parameter	OFF / ON	オンでデフォルトパラメータ設定にリセットする。

▲ 操作説明

1. 方向の説明

uFlamer の上部パネルに印刷されている安全上の注意をよくお読みください。

安全距離は噴射方向に少なくとも15m、噴射方向以外の本体側面からは5mです。



2. ホストコントローラーZK6200/ZK6300 の DMX チャンネルモード選択

DMX チャンネルモード	ホストコントローラーのデバイス選択	ホストコントローラー ZK6200/ZK6300 デバイス設定	注意
2CH-P mode	-	「F3」ボタンを押す ↓ 「Device」で選び、確認する	--
▲ 6CH mode	FLAMER		圧力値のフィードバック
2CH-N mode	SPARKULAR		圧力値のフィードバック

▲ ショーの制御にホストコントローラーZK6200/ZK6300を使用する場合、6CHモードをおすすめします。

3. クイックスタート(ホストコントローラーZK6200/ZK6300)

製品を開封後すぐに、本体に異常がないかご確認ください。
安全に施工するため、下記の手順に従い操作してください。

操作ステップ	概略図と説明	説明
本体設置	本体は水平面にのみ設置できます。 固定にはワイヤー、安全ロープ等で確実に固定してください。	
安全ロックをテストモードに切り替え	 ボタンを押してオン/オフ切り替えます。 (オン:点灯、オフ:消灯)	安全ロックをテストモードに切り替えます。 テストモード:イグナイターのテストができます。燃料噴射は無効になっているため、燃料送油および火炎噴射はしません。 ユーザーモード:デバイスは通常の炎を噴射することができます。安全距離を確認し、危険領域内のすべての人間、動物または可燃物をクリアにしてください。
燃料補充		このマニュアル記載のメーカー推奨燃料を入れてください。
電源と DMX ケーブルの接続		
本体の電源を入れる	 ボタンを押します。	電源を入れる前に、安全ロックがテストモードであることを確認してください。
DMX アドレスの設定		

<p>ポンプ加圧</p>	 <p>青色 LED は加圧の準備ができていることを示しています。</p>	<p>ホストコントローラー:「Pre-heat」を押す(どちらも点灯)。</p>
<p>テストモードでデバイスの状態を確認する</p>	 <p>消灯</p>	<p>テスト前に安全ロックがテストモードであることを再確認してください。この状態ではイグナイターは作動しますが、炎はできません。</p>
<p>圧力解放</p>		<p>ホストコントローラー:「Pre-heat」を押す(どちらも消灯)。</p>
<p>安全ロックをユーザーモードに切り替える</p>	 <p>ボタンを押すと点灯します。</p>	<p>ユーザーモードに切り替える前に、安全距離を確認し、危険領域内のすべての人間、動物または可燃物をクリアにしてください。</p>
<p>ポンプ加圧</p>		<p>ホストコントローラー:「Pre-heat」を押す(どちらも点灯)。</p>
<p>噴射</p>		<p>ホストコントローラー:「Firing」を押す</p>
<p>圧力解放</p>		<p>ショー終了時や長期間使用しない場合、ポンプ圧力を解放してください。 ホストコントローラー:「Pre-heat」を押します(どちらも消灯)。</p>

安全ロックを テストモードに 切り替える	 消灯	次回使用時まで火炎噴射を無効にしま す。
電源オフ	 ボタンを押す	電源をオフにします。電源ケーブル、DMX ケーブルを取り外し、本体が十分に冷 却した後ケースへ収納してください。

4. DMX コントロール (2CH-P, 2CH プロフェッショナルモード)

チャンネル	機能
CH-F	点火 ON/OFF: (0-110) 点火 OFF, (111-255) 点火 ON デフォルト値 F=1
CH-S	ポンプモード設定: (0-49) 圧力解放モード(緊急停止), (50-200) 加圧噴射モード, (201-255) 圧力解放モード(緊急停止) デフォルト値 S=2

注意:F = Fire アドレス、S = Safety アドレス

5. DMX コントロール (6CH, 6CH モード)

チャンネル	機能
CH-1	
CH-2	
CH-3	点火 ON/OFF:(0-253) 点火 OFF、(254-255) 点火 ON
CH-4	噴射時間の設定:0 と 255 は連続噴射(8 秒以内)です。 1-254 は 10-2540ms (噴射時間=DMX 値×10ms) 1000ms=1sec
CH-5	
CH-6	ポンプモード設定:(0-49) 圧力解放モード(緊急停止), (50-200) 加圧噴射モード, (201-255) 圧力解放モード(緊急停止)

6. DMX コントロール(2CH-N ,2CH 通常モード)

チャンネル	機能
CH-1	点火 ON/OFF:(0-253) 点火 OFF、(254-255) 点火 ON
CH-2	ポンプモード設定:(0-49) 圧力解放モード(緊急停止), (50-200) 加圧噴射モード, (201-255) 圧力解放モード(緊急停止)

▲SHOWVEN ホストコントローラー ZK6200/ZK6300

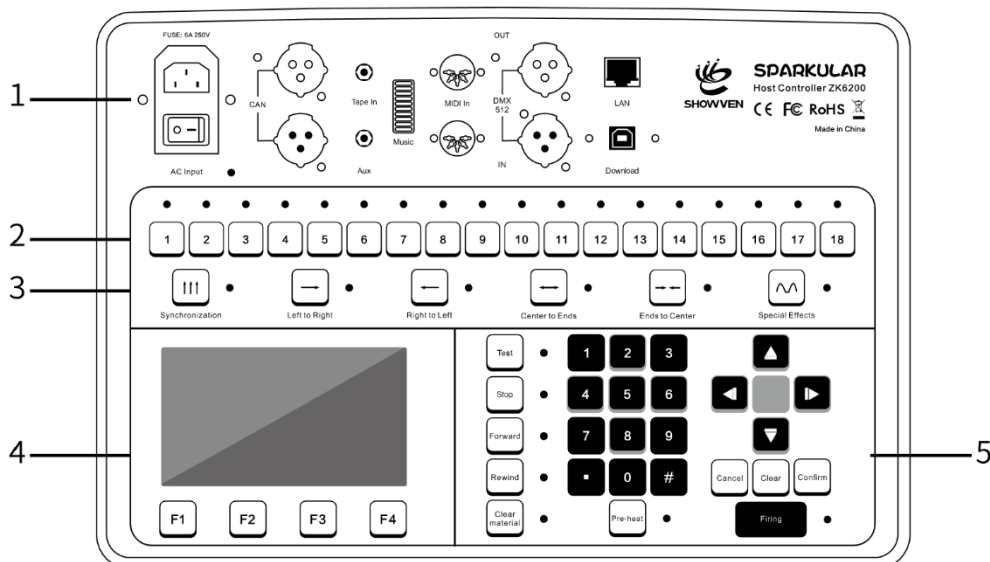
1. ハードウェアの説明 :

モデル	ZK6200
本体サイズ	390×300×110mm
本体重量	3.5kg
電源	100-240V, 50/60Hz
消費電力	15W
使用環境	-10℃~50℃
インターフェース	CAN 通信ポート×2
	USB ポート(PCソフト/データDL用)
	RCA/Tape in RCA/Aux (オーディオトリガ)
	MIDI in MIDI Thru
通信距離	最大 200mまで
バッテリー	3350mAhバッテリー(寿命約 3年)

2.SHOWVEN ホストコントローラーの説明 :

- 標準 DMX512 信号入力
- ZK6200 は同時に 18 台のサークルフレイマーを、ZK6300 は同時に 54 台のサークルフレイマーを制御可能です。
- 5 つの標準動作モードとユーザー作成モード:
 オールファイア(Synchronization)、中央→外(Center to Ends)、外→中央(Ends to Center)、左→右(Left to Right)、右→左(Right to Left)
 ユーザー作成モード(Special Effect mod)では 8 プログラム作成可能で、1 プログラムにつき最大 3600Cue 入力できます。(1 プログラム 最大 30 分間)
- トリガーは手動、音楽、MIDI に対応しています。
- モニター監視機能:
 サークルフレイマーの稼働状況(圧力、警告等)を表示します。
- 緊急停止機能

3.メインパネル :



1. ケーブル接続エリア:

AC Input: AC 電源入力

CAN: CAN 通信入出力

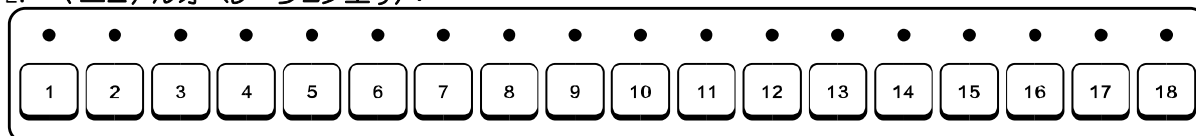
MIDI In: Midi タイムコード入力

DMX 512: DMX 信号の入出力

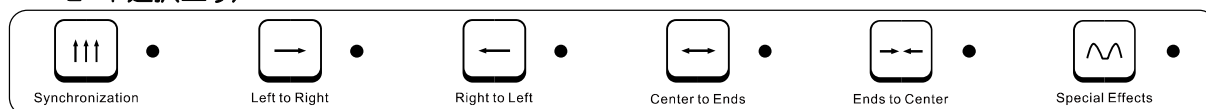
LAN: ネットワーク接続 (次期機能)

USB: プログラムダウンロード用 USB ポート (SparkularEdit200 ソフトウェア)

2. マニュアルオペレーションエリア:



3. モード選択エリア:



5つの標準動作モードとユーザー作成モードがあります。

各モード8つのプログラムが作成可能で、簡単に切り替えられます。

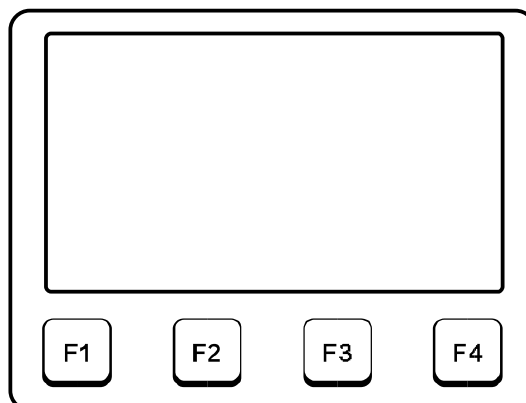
4. 液晶パネルエリア:

F1: メイン画面

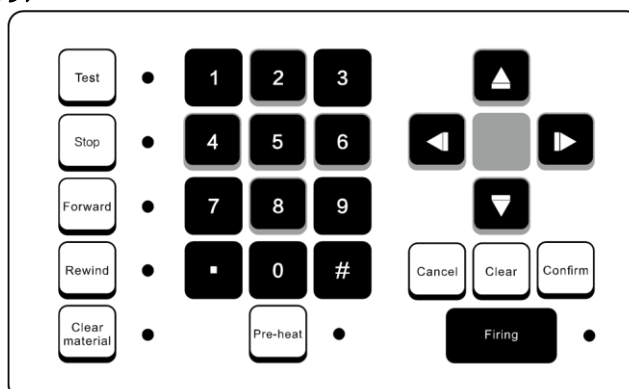
F2: プログラム選択

F3: 各種設定メニュー

F4: メニューについて



5. 編集/コントロールエリア:



フレーマーの DMX アドレスを以下のように設定します。

フレーマー No.	DMX アドレス
1	1
2	7
3	13
4	19
5	25
6	31
7	37
8	43
9	49
10	55
11	61
12	67
13	73
14	79
15	85
16	91
17	97
18	103

注意:フレーマーのアドレス設定が間違っていると、制御不能になる可能性があります。

ホストコントローラーZK6200 の設定:

1. 「F3」を押してホストコントローラーの設定メニューに入り、「DEVICE」で「CIRCLE FLAMER」を選択します。
2. 使用するサークルフレイマーのスタート No.とエンド No.を入力します。
「F1」を押してメイン画面にもどります。

F3 CONFIG	
Start No.	: 1
End No.	: 10
Device	: CIRCLE FLAMER
Mode Selection	: User Mode
Repeat Time Mode	: Repeat Period Mode
DMX IN	: ON
DMX Address	: 1
CAN	: OFF
Trigger Source	: HAND
Audio Level	: 2
Audio Filter Delay	: 100ms

F1 MAIN					
Synchronizarion CIRCLE FLAMER No. 1-10					
FILE NO.	FIRING HEIGHT	FIRING DURTN	TRIG DELAY	REPEAT DELAY	REPEAT COUNTS
1	31	0.5s	0.0s	10.0s	1
Terminal Monitor					
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
From 1-15 Steppsequence short 2.4s					
MAIN		FILE SELECT		CONFIG ABOUT	

1. 噴射時間(FIRING DURTN)、繰り返し時間(REPEAT PERIOD)、繰り返し回数(REPEAT COUNTS)を設定します。(uFlamer ではシーケンス設定は無視してください)
2. 「Pre-heat」を押して本体ポンプの加圧を有効にします。
3. 「Firing」を押して実行します。

注意:使用前に必ず安全ロックを「テストモード」に切り替え、信号とノズルの回転状態を確認してください。

緊急の場合、「Pre-heat(LED 消灯)」を押すと圧力が解放されて緊急停止します。

▲バッテリーとメンテナンス

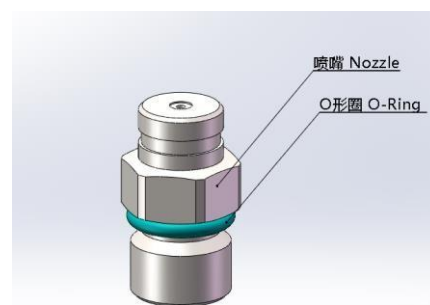
1. 推奨バッテリー



標準	5200mah 35c-70c
電圧	14.8V
サイズ	140×43×44mm
充電ジャック	2.54-5A
放電ジャック	XT60
取り付け	取り付けについては営業担当者にお問い合わせください

2. メンテナンス

1. 良好な状態で維持するには、少なくとも月に1回本体を作動させることをお勧めします。
2. ノズルのメンテナンス:
ノズルは清掃する必要があり、6 か月に1回行うことを推奨します（環境や使用頻度によって異なります）。使用中に炎の形が崩れたり、噴霧燃料が粗大化した場合、早急にノズルの清掃を行ってください。
3. Oリングのメンテナンス:ノズルの清掃中にOリングが損傷または劣化している場合、適時交換してください。
(Oリングの材質とサイズ:フッ素ゴムOリング、外径14mm、線形2mm)



保証期間について

- ▲ SHOWVEN uFlamer をご購入くださり誠にありがとうございます。
私たちは誠意をもってアフターサービスを提供致します。
- ▲ 製品保証期間は1年間です。商品到着後7日以内に初期不良等、問題がある場合は新品交換対応させていただきます。
- ▲ 保証期間内に製品の故障、不具合がありましたら、無償にて対応させていただきます。
ご自身による分解、修理は絶対にお止めください。

- ★ 以下の原因に起因する事故、損害が発生した場合、弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
 1. 不適切な輸送、使用、管理、メンテナンス、人的要因により生じた損害。
 2. SHOWVEN 社の許可なしに行った分解、改造、修理。
 3. 外的理由による被害（落雷、電源等）
 4. 不適切な設置または使用による損害。
 保証範囲に含まれない製品の破損については、有償のサービスを受けることができます。
- ★ SHOWVEN 社からメンテナンス修理サービスを受けるには、購入証明(請求書等)と保証カードの提出が必要です。

保証書

Product Name: 製品名:		Serial No. シリアル No.	
Purchase Date: 購入日:			
Tel: 電話番号:			
Address: 住所:			
Info. feedback about the problem: 依頼内容(お客様ご記入):			
Actual problem: 原因:			
Maintenance detail: 修理の詳細:			
Service Engineer: 修理者:		Service Date: 修理日:	

SHOWVEN[®]

PYROLAB
CONSULTANTS 



Showven Technologies Co., Ltd.

Add: Building B1, Changsha E Center No.18, Xiangtai Road, Liuyang Economic Development Zone, Changsha City, 410300, Hunan Province, P.R.China.

Tel: +86-731-83833068

Web: www.showven.cn

E-mail: info@showven.cn



Pyrolab Consultants,co.,Ltd.

E-mail: info@pyrolab.net

WEB : <http://www.pyrolab.net>